いわない 社協だより
岩内町社会福祉協議会

第73号

社会福祉法人
岩内町社会福祉協議会
〒045-0022
岩内郡岩内町字清住167
岩内町老人福祉センター内
ＴＥＬ　0135-62-3328
ＦＡＸ　0135-62-3859

平成26年12月１日

有償ボランティアを始めました

目　　的：岩内町民同士の助け合いです。元気に動ける人が、ちょっと困っている人の手助けをする活動です。

内　　容：草刈り・除雪・日曜大工・掃除や洗濯・散歩の付き添いなど、普段の生活の中で「チョット手助けがあるといいな」と思われることをやっています。

利用対象者：高齢者や障がいを持つ方。怪我などで一時的に手助けが必要な方など。

利 用 料 金：１時間５００円です。気兼ねなく何回でもご利用いただけるように、また長靴代や手袋代などの持ち出しが多くならないようにするために「有償」のボランティアとしました。詳しいことは社協にお電話下さい。

ちょっと困っている人
人の役に立ってみたいと言うあなた

まずは社協に連絡してみましょう！！

☎６２－３３２８

※除雪ボランティアについては６ページをご覧ください。

平成25年度事業報告

○理 事 会　　３回開催（５月、12月、３月）
○評議員会　　２回開催（５月、２月）

○小地域福祉活動事業
・３町内会の協力を得て、高齢者見守り福祉カードの作成（70世帯）及び定期的な声掛け・見守り活動（25世帯）を行いました。各町内会単位で定めた見守りが必要と思われる世帯に対し見守りカードの作成、そのうち定期的な声掛けや見守りを希望された方に対し、安否確認を兼ねた声掛け訪問などを町内会単位で実施していただきました。

○介護保険サービス
・訪問介護事業　　月平均160名利用（年間延べ15,162回のヘルパー訪問）
・居宅介護支援事業　　月平均 53名利用（介護サービス計画《ケアプラン》の作成）
・福祉用具貸与事業　　月平均 61名利用（電動ベッド、車椅子、歩行器、手すり、スロープ等の貸与）

○障害福祉サービス
・居宅介護事業　　月平均 13名利用（年間延べ954回のヘルパー訪問）

○町からの受託事業
・生活支援指導訪問事業　　月平均３名利用（年間延べ249回訪問）
・訪問給食サービス事業　　月平均44名利用（年間延べ8,084食配送）
・車いす移送サービス事業　　登録利用者数60名（年間延べ427回運行）
・手話奉仕員養成講座（岩宇４ヶ町村）受講生10名（手話奉仕員養成講座［入門課程］実施）

○赤い羽根共同募金運動（10月１日～12月31日）
○赤い羽根共同募金助成金による事業
・高齢者ふれあい昼食会　２回開催（６月西宮園地区19名参加、10月東宮園地区27名参加）
・男の料理教室（７月開催　８名参加）
・高齢者ふれあいパークゴルフ大会（７月開催　34名参加　男性24名　女性10名）
・要保護世帯児童修学旅行援助事業（対象者70名）
・ボランティア団体活動助成事業
・老人クラブ団体活動助成事業
・社協だより発行（12月）

（ふれあい昼食会に参加された皆様から美味しいとの声続出）

○歳末たすけあい運動（12月１日～12月25日）
○歳末たすけあい募金助成金による事業
・低所得高齢者世帯へ歳末見舞金支給（60世帯に支給）
・児童施設入所者へ歳末義援金支給（56名に支給）
・各福祉施設、団体へ歳末義援金支給（７施設・団体に助成）
・歳末福祉パトロール（口取り配布）事業（550件に配布）

（毎年恒例となっているふれあいパークゴルフ大会）

○貸付事業
・生活福祉資金貸付事業（実施主体：北海道社会福祉協議会）…貸付決定件数４件
・愛情金庫貸付事業（実施主体：岩内町社会福祉協議会）…貸付件数72件

○指定管理者事業

・岩内町デイサービスセンター管理運営事業　１日平均11名利用（年間延べ利用者数3,059名）
・岩内町老人福祉センター管理運営事業　センター利用者年間延べ人数53,913名
（うち入浴による利用者数34,404名）

（ボランティア団体によるアルミ缶リサイクル活動）

（岩内町殉国遺族会では終戦記念日に合わせて招魂祭を実施）

○ボランティア活動関連

・社協ボランティア「いきがい」活動　年間延べ78件の生活支援活動
（窓のビニール張り・取外、小破修繕、草刈り、除雪）
・ボランティアグループ「火曜会」活動（声かけ訪問、電話サービス）
月平均６名利用（年間延べ237回の訪問及び電話での声掛）
・ボランティア保険取扱事務…14件、計64名に対しての取扱事務対応
・有償除雪ボランティア活動…25世帯を対象に通常作業198回、臨時作業27回の支援を行う

○その他

・手話通訳派遣事業（岩宇４ヶ町村、寿都町共同事業）　年間延べ29回派遣
・古切手、アルミ缶、リングプルの収集
・福祉ベッド５件、車いす20件、ポータブルトイレ12件、歩行器２件、入浴補助用具７件の無償貸与
・ヘルパー２級課程現場実習の受け入れ
・電話サービス事業　緊急通報システム利用者に対し毎月１回電話による安否確認
（月平均60名の利用者に対し年間延べ725回の安否確認を行いました。）
・社会福祉関係団体委任事業（岩内町殉国遺族会事務局の受託）

平成25年度　岩内町社会福祉協議会収支決算

貸借対照表（平成26年３月31日現在）　単位：千円

資産の部			負債の部		
・流動資産		39,891	・流動負債		10,284
	現金預金	100		未払金	9,306
	普通預金	25,047		預り金	974
	未収金	14,616		前受金	4
	仮払金	128	・固定負債		16,327
・固定資産		60,617		退職給与引当金	16,327
	基本財産	1,000	負債の部合計		26,611
	建物	290	純資産の部		
	車両運搬具	2,370	・基本金		1,000
	器具及び備品	268	・その他の積立金		40,723
	長期貸付金	819		財政調整積立金	14,975
	退職共済預け金	16,327		基盤強化基金積立金	19,527
	財政調整積立預金	14,975		車輌更新資金基金積立金	5,041
	基盤強化基金積立預金	19,527		愛情金庫積立金	1,180
	車輌更新資金基金積立預金	5,041	・次期繰越活動収支差額		32,174
			純資産の部合計		73,897
資産の部合計		100,508	負債及び純資産の部合計		100,508

平成25年度資金収支計算書　単位：千円

収入科目	予算額	決算額	増減	支出科目	予算額	決算額	増減
会費収入	2,200	1,802	398	人件費支出	107,320	105,604	1,716
寄附金収入	1,359	670	689	事務費支出	3,872	3,409	463
経常経費補助金収入	9,510	9,510	0	事業費支出	39,692	38,719	973
助成金収入	179	156	23	貸付事業等支出	2,800	1,765	1,035
受託金収入	60,317	59,781	536	共同募金配分事業費	1,746	1,713	33
事業収入	470	542	△72	助成金支出	844	844	0
貸付事業等収入	2,199	1,817	382	負担金支出	410	378	32
共同募金配分金収入	1,746	1,713	33	経理区分間繰入金支出	15,674	14,424	1,250
負担金収入	300	300	0	固定資産取得支出及び繰入支出	2,167	2,166	1
居宅介護料収入	73,220	70,395	2,825	積立預金積立支出	2,500	1,500	1,000
自立支援費等収入	4,660	7,174	△2,514	その他の支出	2,989	2,926	63
雑収入	3,491	3,373	118				
受取利息配当金収入	4	3	1				
経理区分間繰入金収入	15,779	14,424	1,355				
施設整備等寄附金収入	240	240	0				
固定資産売却収入	27	26	1				
積立預金取崩収入	1,900	1,900	0				
①当期資金収入計	177,601	173,826	3,775	②当期資金支出計	180,014	173,448	6,566
				③予備費	26,487		26,487
当期資金収支差額合計 ④＝①－②－③					△28,900	378	△29,278
前期末支払資金残高 ⑤					28,900	29,229	△329
当期末支払資金残高 ⑥＝④＋⑤					0	29,607	△29,607

平成26年度岩内町社会福祉協議会事業方針

（1） 少子高齢化や住民生活の多様化などにより様々な生活課題への対応が求められてきております。
在宅高齢者等への生活支援を目的に行っております社協のボランティア活動については、大変喜ばれ、高く評価されておりますが、新規ボランティアの発掘など担い手の確保が課題となっております。
これまでは、ボランティアの供給不足なども勘案して、対象者やサービス内容を制限するなどして対応してきましたが、高齢者や障がいを持つ方などが安心して日常生活を送り続けるためには、公的なサービス等では対応できない部分への幅広い支援が必要であります。
このため、より多くのボランティアの人材を確保し、幅広い支援活動に対応できる体制づくりを目指し、有償ボランティア活動を立ち上げ実施して参ります。

（2） 一人暮らし高齢者や高齢夫婦世帯の増加等に伴い、孤立死や全国的にも虐待や事件、消費者被害等も後を絶たず、高齢者や障がいをもつ人など誰もが安心して暮らしていくためには、地域において支え合いのできる体制が必要であります。
そのため、これまで同様自治（町内）会等の小地域を基盤として、見守り活動や援助活動などが提供できる体制（ふれあいネットワーク活動）づくりを引き続き推進して参ります。

（3） 在宅サービスを提供する者として利用者個々の相違を的確に見極め、適切な支援ができるよう努めるとともに、町をはじめ福祉関係機関等との連携を密にし、問題の早期発見、ニーズの明確化に努め、効果的な事業運営を推進して参ります。

（4） 介護保険事業についても、高齢者が住み慣れた場所で安心して暮らしていくことができるよう、利用者の心身の状況に応じた適切な支援が提供できるよう実施して参ります。
また、今後も単年度収支のバランスが図られるよう適正な人員配置、労務管理に努めるとともに、質の高いサービスの提供を図って参ります。

（5） 北海道社会福祉協議会が主体となり、高齢や障がいにより日常生活の判断に不安がある方を対象に行っている日常生活自立支援事業（福祉サービスの利用手続きや生活費の管理支援など）について、より事業の迅速性、有効性を高め、利用する方々にとってより身近で利用しやすいサービスとするため、北海道社会福祉協議会より業務を受託し、適正に実施して参ります。

（6） 会計業務などの事務につきましては、社会福祉法人会計基準の改正により、新会計基準への移行が義務付けされているため、今年度より新会計基準へ移行し会計処理をして参ります。
また、財務会計の外部監査の委託や内部監査を実施し、会計処理が継続的に適正に実施されるよう努めて参ります。

（7） 今日の厳しい社会、経済状況を反映して、社協会費や寄附金なども減少傾向にありますが、出来る限り自己財源の確保に努めるとともに、職員の資質向上に向けて積極的に研修会等へ参加し、社協基盤の充実強化を図り、各種事業が円滑に運営出来るよう努力して参ります。

平成26年度岩内町社会福祉協議会収支予算

単位：千円

資金収入の部				資金支出の部			
科目	本年度予算	前年度予算	増減	科目	本年度予算	前年度予算	増減
会費収入	2,200	2,200	0	人件費支出	106,625	103,999	2,626
寄附金収入	1,000	1,000	0	事業費支出	29,539	29,549	△10
経常経費補助金収入	9,269	11,435	△2,166	事務費支出	12,847	14,138	△1,291
受託金収入	60,781	60,317	464	貸付事業支出	2,500	2,800	△300
貸付事業収入	1,999	2,199	△200	共同募金配分金事業費	1,729	1,746	△17
事業収入	561	470	91	助成金支出	694	844	△150
負担金収入	300	300	0	負担金支出	410	410	0
介護保険事業収入	72,760	73,220	△460	積立資産支出	3,782	5,522	△1,740
障害福祉サービス等事業収入	5,400	4,660	740	事業区分間繰入金支出	2,000	0	2,000
受取利息配当金収入	4	4	0	拠点区分間繰入金支出	1,185	1,184	1
その他の収入	840	790	50	サービス区分間繰入金支出	11,890	14,490	△2,600
事業区分間繰入金収入	2,000	0	2,000				
拠点区分間繰入金収入	1,185	1,184	1				
サービス区分間繰入金収入	11,890	14,490	△2,600				
当期収入額計	170,189	172,269	△2,080	当期支出額計	173,201	174,682	△1,481
前期末支払資金残高	28,590	28,900	△310	予備費	25,578	26,487	△909
収入合計	198,779	201,169	△2,390	支出合計	198,779	201,169	△2,390

※ 平成26年度より新会計基準に移行したため、科目の新設や統合等があります。

任期満了に伴い役員・評議員の改選を行いました

任期：平成26年４月１日から平成28年３月31日まで

職　名	氏　名	職　名	氏　名
会　長	丸山誠一	理　事	藤居久子
副会長	千葉正憲	〃	倉島宗興
〃	松田泰子	〃	田中洋子
理　事	高橋一彦	〃	鈴木雅紀
〃	花田敏正	常務理事	本間康弘
〃	北野伊三夫	監　事	野崎幸博
〃	佐藤良裕	〃	久米留李子

評　議　員（30名）

小野　裕	村田ミズ	佐藤和可子
福森敬子	遠藤まり子	宮城謹也
新堀芳一	大坂健太	小野寺繁美
赤妻雅子	佐々木京子	松田記夫
松本　澄	本間文雄	三上　晃
武井　勝	木下正義	下田文夫
駒場　勇	小林政基	勝山一枝
米澤光則	新井田宣昭	高橋敏幸
菊池昭夫	猪股　紀	森　柳司
中村恒雄	出口義雄	斎藤勇一

老人クラブに加入しませんか

◎「老人クラブ」の名称

法律的には、昭和38年施行の老人福祉法に「老人クラブ」という名称が登場します。岩内では、親交クラブやはまなす会など様々な名前や愛称が付けられています。

◎どんな活動をしていますか

①生きがいづくり
「高齢期の充実」
○趣味活動として、歌謡サークル、舞踊サークルなど
○文化活動として、老人クラブ大会における講演会、研修旅行など
○レクリエーション活動として、お楽しみパークゴルフ会など

②健康づくり
健康に関する学習会、健康ウォーキング講習会、高齢者ミニ運動会、料理教室への参加など

③仲間づくり
誕生会、安否確認、緊急時における救急体制の取り組み（救急医療情報キットの活用）、新年会、連合会だよりの発行、女性部集会など

④地域づくり
女性部員によるふれ愛の郷奉仕活動、赤い羽根街頭募金、交通安全運動の参加及び交通安全教室、交通安全指導、公共施設の清掃など

◎組織、予算はどうなっていますか

岩内町には10の単位クラブがあり、それぞれ自主的に取り組んでいます。

連合会では、クラブ間の連絡調整や独自の事業を計画実施しています。

連合会の予算として町よりの補助金、社会福祉協議会よりの助成金、単位クラブの負担金等で運営されています。単位クラブの年会費は２千円～３千円で、その他行事ごと会費負担の単位クラブもあります。

◎老人クラブに入るには

概ね60歳以上なら誰でも会員になれます。足腰が弱ったりして常時活動に参加できなくても会員として迎え、支え合い、喜びを共にできるよう努めます。会員は常時募集しています。気軽に会員または老連事務局へ声をかけて下さい。いきなり加入するのが不安な方は「体験」からでもいかがでしょうか。

お問い合わせは左記へお願いします。

岩内老連　事務局長　花田敏正
（老人福祉センター内　電話六二―三三二八）

（おたのしみパークゴルフ会のひとコマ）

（秋の全国交通安全運動へ参加する会員）

☆除雪ボランティア

除雪ボランティアは２種類あります。

①こまめな除雪

玄関先から道路までなどのように生活路確保のための除雪です。

朝方１５cm程度の降雪があれば、その都度の依頼が無くても除雪に出向きます。（一人で対応します）

利用料金は一回５００円 です。

※こまめな除雪については、町で実施している除雪サービスの対象となる方はそちらが優先となります。

②臨時の除雪

積雪や屋根からの落雪で窓が塞がってしまったと言うようなときに依頼を受けて出向く除雪です。

利用料金は１回につき５００円×人数分 です。

「こまめな除雪」をやってくれる
ボランティアさん 大募集中!!

是非社協に連絡を下さい

★訪問・電話声掛けサービス

お一人又はご夫婦のみの高齢者宅に、訪問したり電話を掛けたりして、「孤独感の解消」・「安否の確認」を行うサービスです。

ボランティアグループ「火曜会」の女性会員が親切に対応します。遠慮せずに利用して下さい。

①訪問声掛けサービス：週１回程度お宅にお伺いします。

②電話声掛けサービス：週１～２回程度お電話を掛けます。

利用料金は掛かりません。

「声掛けサービス」利用者募集中!!

チョット遠慮がちのあなた
思い切って社協に連絡をしてみて下さい
新しい世界が開けるかも？！

☎６２－３３２８

ふれあいネットワーク活動

「ふれあいネットワーク活動」とは、地域の高齢者等へのちょっとした声かけや見守り活動により、安否確認や困りごとを早期に発見し、問題を解決するために関係機関へつなぐなどの活動を町内会単位ごとに行うものです。

現在、岩内町では4つの町内会がこの活動に取り組んでおりますが、対象者から、定期的に訪問をしてくれとても心強くありがたいという言葉をいただいたり、一人で家事をすることが困難だという方の声を聞き、介護サービスの利用に結びつけたという事例などもあり、大変喜ばれています。

高齢化や核家族化が進む中、特に高齢でおひとり暮らしの方は様々な生活課題や不安を抱え生活されていることと思います。

そんな方々を地域の皆さんで見守り支え合う、そんな温かく安心できる地域づくりに参加してみませんか。

活動に取り組む町内会に対しては助成もしております。

詳しくは、ご連絡いただければ役員会等へご説明にも伺いますので、まずは社協までご一報願います。

車いす移送サービス

岩内町から受託して社協が実施しています。

車いすを利用して生活されている方を対象に、町内の病院や歯科医院、一部共和町の歯科医院へ通院される際の移動の手助けとして、車いすに乗ったまま乗降車できる福祉車両での送迎を行っており、多くの利用者に喜ばれています。

車いすの貸出しもできますので、利用ご希望の方は、事前に社協までご連絡ください。

・利用料金　無料
・運行時間　月曜日～金曜日
　午前8時45分から
　午後5時15分まで

岩内町社協　電話六二―三三二八

（車いす移送サービスで活躍する専用車両「ひまわり号」）

訪問給食サービス

食事を賄うことが困難な高齢者や障害のある方に対して、夕食を配送するサービスを、岩内町から受託して実施しております。

デイサービスセンターの厨房にて栄養のバランスを考え、おいしく頂いてもらえるよう女性スタッフが心をこめて調理しております。

また、配食時には利用者の安否の確認をし、ふれあいを深めるよう努めております。

・実施日　月曜日～土曜日
・利用料金　一食五〇〇円
・申込み先　岩内町役場保健福祉課
　電話六二―一〇一一

（おいしくいただいてもらうよう心を込めて作ってます。）

高齢者ふれあい昼食会

各地区の民生委員さんや町内会長さんのご協力のもと、対象地域に住まわれている75歳以上の方を無料招待し、岩内町食生活改善協議会のメンバーによる手作りのお弁当を食べながらレクリエーションを楽しむなど、同じ地区の高齢者同士の交流を深めることを目的に毎年2回開催しています。

今年は6月に野束・敷島内地区を対象に行われ34名の方が参加。10月に開催した大浜地区では58名の方に参加いただきました。

食前には、地域包括支援センター職員の指導による頭脳ゲームや健康体操などが面白おかしく楽しみながら行われるなど、各回とも大いに賑わい楽しんでおられました。

（頭をひねりながら頭脳ゲームに興じる皆さん）

平成25年度 共同募金実績

昨年度の共同募金は

戸別募金	954千円
街頭募金	47千円
職域募金	48千円
その他	530千円
計	1,579千円

併せて1,579千円と多くの方々よりご協力をいただきました。ご厚志に感謝申し上げます。岩内町全体としては2,376千円。うち社協へは646千円が助成され、貴重な財源として児童福祉、老人福祉、ボランティア活動に使われております。

平成25年度 歳末たすけあい実績

収入	130件	1,004,816円
前年度繰越金		442,070円

助成内訳

低所得高齢者世帯	60件	300,000円
児童施設入所者	56件	112,000円
施設・団体配分	7件	270,000円
歳末福祉パトロール	550件	385,000円
計		1,077,000円

赤い羽根共同募金運動

今年も赤い羽根共同募金運動が10月1日から実施されており、法人、商店、町内会、学校等に募金のご協力をお願いしております。

皆様より頂いた募金は一度北海道共同募金会に送金し、翌年度に助成金として各市町村に配分されることとなっております。

今年度も既に社協が助成を受け、「高齢者ふれあい昼食会」や「男の料理教室」などの開催や、要保護世帯児童に対する修学旅行援助事業など、町内の高齢者や児童・青少年を対象に、又、ボランティア活動支援など地域福祉事業に活用させて頂いております。

皆様のご協力に感謝申し上げます。

歳末たすけあい運動

歳末たすけあい運動は今年も12月1日から全国一斉に始まります。

赤い羽根共同募金同様、法人・町内会等の皆様に募金協力のお願いをしております。

集まった募金は、下記のお知らせにある低所得高齢者世帯に対する歳末見舞金交付事業の他、児童施設入所者への見舞金、福祉施設・団体への助成、町内会等の協力を得て、安否確認を兼ねて高齢者宅へ口取り菓子を配布する歳末福祉パトロール事業に充てる予定をしておりますのでご協力よろしくお願いいたします。

歳末見舞金交付のお知らせ

岩内町社会福祉協議会では、次の低所得世帯に対し少しでも温かいお正月を迎えることができるよう、歳末たすけあい募金を財源として「歳末見舞金」を交付いたします。
（交付予定額　１世帯あたり５，０００円）

【対象世帯】
①７５歳以上の単身世帯
②その他７５歳以上の方のみで構成される世帯
★平成２６年度の町民税が非課税世帯であること。
★平成２５年中の収入が、単身世帯で９０万円以下、複数世帯で１３３万円以下であること。
※年齢は数え年（昭和15年12月31日以前に生まれた方）
※生活保護受給世帯及び入院中、施設入所中の方は対象外となります。
※住民票上世帯分離していても、同じ家に住んでいる場合は同居とみなします。

【申込み方法】

○申請窓口	岩内町社会福祉協議会または地区の民生委員。 社協まで申請に来られない方は、地区の民生委員までご連絡下さい。
○必要なもの	印鑑、遺族年金または障害年金を受給されている方は、受給額がわかるもの
○しめきり	平成２６年１２月１２日（金）まで
○お問い合わせ	社会福祉法人岩内町社会福祉協議会 岩内町字清住１６７番地（岩内町老人福祉センター内） 電話６２－３３２８　　ＦＡＸ６２－３８５９